

実勢価格を適切に予定価格に反映させるため  
「見積の提出を求める方式」を試行します。

記者発表資料

昨今、工事発注において入札参加者がいないなどの理由により、入札の取りやめや不調となる工事が多発しています。この理由の一つとして、標準的な積算と当該現場の見積り（実勢価格）に乖離が生じている場合が考えられることから、『見積の提出を求める方式』を試行しています。

今回、宇都宮国道事務所の維持修繕工事において「見積の提出を求める方式」による発注手続きを開始しました。対象工事は「4号橋梁補修工事」と「50号環境対策工事」の2件です。「4号橋梁補修工事」は、現場の1箇所あたりの補修数量が少なく、施工箇所が点在している工事です。「50号環境対策工事」は、交通量が多い国道上での日々規制帯設置撤去が生じる工事です。両工事とも作業効率が低下することが考えられることから、入札参加者から見積の提出を求め、その価格の妥当性を検証の上、予定価格に反映するものです。

見積を求める工種は、現場条件などから標準的な積算との乖離が予想される工種から選定しています。

平成20年2月4日

国土交通省 関東地方整備局 企画部 技術管理課  
企画部 技術調査課  
宇都宮国道事務所 管理第二課

発表記者クラブ

埼玉県政記者クラブ 竹芝記者クラブ 横浜海事記者クラブ 神奈川建設記者会  
栃木県政記者クラブ 宇都宮市政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局		※○については、代表問い合わせ先
企画部 技術管理課 課長補佐	石鉢 盛一郎	電話 048-600-1331(直通)
技術調査課 建設専門官	浅古 勝久	電話 048-600-1332(直通)
○宇都宮国道事務所 副所長	山田 明彦	電話 028-638-2181(代表)
管理第二課 課長	山本 洋司	電話 028-639-5256(直通)

## 1. 取り組みの概要

昨今、施工箇所が点在する橋梁補修工事及び交通量の多い国道上での日々規制帯設置撤去が生じる工事において、入札参加者がいないなどの理由により、入札不調となる工事が発生しています。

この一つの理由に標準積算と実勢価格に乖離が生じていることが伺えます。

このため、下記の2工事において、実勢価格を適切に予定価格に反映させるため、特に乖離が大きいと想定される工種について、「見積りの提出を求める方式」を試行することとしました。

## 2. 見積もりの提出を求める方式の工事概要

### 【4号橋梁補修工事】

#### 1) 見積の提出を求める工種

ひびわれ注入、断面修復、コンクリート保護塗装、剥落防止

#### 2) 見積の提出を求める理由

今年度、国道4号の橋梁補修工事が3回不調となりました。

工事内容としては、1箇所あたりの補修数量が少なく、施工箇所が点在する工事である。施工にあたっては作業効率が低下することが考えられることから、入札参加者から見積の提出を求め、その価格の妥当性を検証の上、予定価格に反映し速やかに工事を行う必要があります。

#### 3) 工事概要

○工事場所：自：栃木県河内郡上三川町大字上蒲生  
至：栃木県那須塩原市東遅沢字洞下

○工 期：契約の翌日から190日間とする。

○発注機関：関東地方整備局 宇都宮国道事務所

○入札方式：一般競争 総合評価方式（簡易型）

○工事種別：維持修繕工事

○工事規模：一

○工事概要：本工事は、一般国道4号栃木県河内郡上三川町大字上蒲生～栃木県那須塩原市東遅沢字洞下における橋梁補修を施工するものである。

地形等：当該地点は、栃木県北部から南部に位置し、沿道周辺は主に水田、畑など耕作地があり住宅が散在する平坦地となっている。

当該地の車線構成は、上下2車線合計4車線で供用中であり、交通量は約2万台～5万台/日である。

○工事内容：道路維持修繕

1 式	
・ 橋梁修繕工（歩道橋）	1 式
地覆・高欄補修（跨道部）	約 1 9 9 m
地覆・高欄補修（階段部）	約 2 3 1 m
・ 橋梁修繕工	1 式
ひびわれ注入	約 5 0 m
断面修復	約 2 m <sup>3</sup>
コンクリート保護塗装	約 7 0 0 m <sup>2</sup>
剥落防止	約 5 0 0 m <sup>2</sup>
・ 橋面防水工	1 式
切削オーバーレイ	約 4, 5 0 0 m <sup>2</sup>
橋面防水	約 4, 5 0 0 m <sup>2</sup>

#### 4) 総合評価

○標準点：100点 最低限の要求条件

○加算点：20点 企業の技術力、企業の信頼性社会性の評価点が最も高い者を、20点とし、他の者は評価点により按分する。

#### 5) スケジュール

入札公告：平成20年1月24日

入札日：平成20年3月14日

### 【50号環境対策工事】

#### 1) 見積の提出を求める工種

橋梁補修工、中央分離帯工、道路付属施設工、防草工

#### 2) 見積の提出を求める理由

今年度、50号の環境対策工事が3回不調となりました。

工事内容としては、交通量が多い国道上での規制帯設置撤去が日々生じる環境対策工事です。施工にあたっては作業効率が低下することが考えられることから、入札参加者から見積の提出を求め、その価格の妥当性を検証の上、予定価格に反映し速やかに工事を行う必要があります。

#### 3) 工事概要

○工事場所：自：栃木県足利市南大町字宮ノ西  
至：栃木県小山市大字下国府塚

○工期：契約の翌日から190日間とする。

○発注機関：関東地方整備局 宇都宮国道事務所

○入札方式：一般競争 総合評価方式（簡易型）

○工事種別：維持修繕工事

○工事規模：－

○工事概要：本工事は、一般国道50号栃木県足利市南大町字宮ノ西～栃木県小山市大字下国府塚における上下2車線の区間における環境対策工事を施工するものである。

地形等：当該地点は、栃木県南部に位置し、沿道周辺は主に水田、畑など耕作地があり住宅が散在する平坦地となっている。

当該地の車線構成は、上下2車線合計4車線で供用中であり、交通量は約4万台/日である。

○工事内容：道路維持修繕	1式
・橋梁修繕工	1式
伸縮装置設置工	約133m
切削オーバーレイ(1)	約750m <sup>2</sup>
切削オーバーレイ(2)	約6,000m <sup>2</sup>
橋面防水工	約750m <sup>2</sup>
区画線工	約2,300m
・中央分離帯工	1式
縁石工	約850m
排水構造物工	約150m
舗装工	約300m <sup>2</sup>
・道路付属施設工	1式
目隠し板設置	約200m
防草工（一般部）	約2,700m <sup>2</sup>

防草工（植栽柵部）	約 7 5 0 m <sup>2</sup>
防草工（法面部）	約 1, 8 0 0 m <sup>2</sup>
・ 構造物撤去工	1 式
・ 構造物取壊し工	1 式

#### 4) 総合評価

○標準点：100点 最低限の要求条件

○加算点：20点 企業の技術力、企業の信頼性社会性の評価点が最も高い者を、  
20点とし、他の者は評価点により按分する。

#### 5) スケジュール

入札公告：平成20年1月24日

入札日：平成20年3月14日